対象 生殖医療専門医が所属する医療機関等、指定医療機関において、不育症と診断され、その治療を受けている法律上の夫婦

内容 1つの治療期間の対象費用に対し、1年度1回限り10万円を上限とします。
治療期間とは…不育症治療や不育症に関する検査を開始した日から出産（流産、死産等を含む）までの期間が1つの治療期間となります。

問い合わせ 福祉課 ☎82-3783

母子健康手帳・父子健康手帳の交付

妊娠がわかり、医療機関で受け取った妊娠届出書を提出すると母子健康手帳が交付されます。母子健康手帳は、お母さんと赤ちゃんの健康状態や成長を記録する大切なもので、妊娠中の健診や、お子さんの健診結果、予防接種の時に必要になります。

夫（パートナー）には、夫（パートナー）としてお産や育児に関わっていただくための手引書、思い出の記録として活用いただくための父子健康手帳を交付します。また、妊婦一般健康診査や乳幼児健康診査費用の助成を受けるための「母子保健のしおり」の交付も同時に行います。

対象 妊婦とその夫（パートナー）（大台町に住居登録のある方）

交付時の内容 母子健康手帳・父子健康手帳の交付等

交付場所 福祉課（原則、福祉課で保健師面談による交付とさせていただきます。
ご都合の合わない方は、各出張所でも対応しますので、事前に福祉課へご連絡ください。

申請 妊娠がわかったら、医療機関で妊娠届出書を受け取り、上記の窓口へ妊娠届出書を提出して下さい。

問い合わせ 福祉課 ☎82-3783

※母子手帳の交付時に、国民健康保険に加入するお母さんに対し、産前産後国民健康保険税減額についてのご案内を行っています。対象になる方は、健康ほけん課・税務住民課までお問い合わせください。

妊婦のための支援給付事業

「母子健康手帳（妊娠届出）の交付」時に妊婦支援給付金（1回目）、「こんにちは赤ちゃん訪問」時に妊婦支援給付金（2回目）を支給します。

対象 大台町に住民票があり、妊婦給付認定を受けた方
（流産・死産・人工妊娠中絶された方も含む。）

内容 妊婦支援給付金（1回目）は妊婦1人あたり5万円、妊婦支援給付金（2回目）は妊娠している子ども1人あたり5万円を支給します。